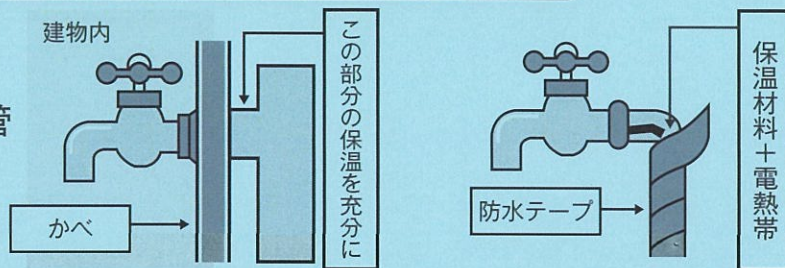


水道管の冬支度

冬の冷え込みが厳しく、氷点下になると水道管が凍ったり破裂することがあります。
給水装置（配水管の取り出し部から宅内配管）はお客様ご自身で管理していただく物となります。
早めに点検し、水道管を凍結から守りましょう。
遠山地区は、小規模な配水池（水を貯めておくタンク）が多いため、漏水が長時間続くと配水池が空になり、断水の恐れがあります。

注意!! 水道管が凍結しやすい時期です!!

- 屋外で露出（むきだし）になっている管
- 風あたりの強い場所にある管
- 建物の北側や、太陽の光が当たらない場所の管
- 水道メーターとその前後の管



凍結を防ぐ方法

- むき出しになっている水道管は、発泡スチロール製の保温材などで保温してください。
- 加温式（電熱式）凍結防止器を利用するとより効果的です。
- 凍結防止器が正常に機能しているか確認してください。
- 夜間、あるいは外出などで長時間水道を使わないときは、不凍栓で水を抜いてください。
※長期間お留守にする際は、水道の閉栓をおすすめします。
- メーターボックスの位置を把握し、ボックス内の保温をしましょう。・・・発泡スチロールや布切れなどを濡れないようにビニール袋に詰めて、メーターボックスの中に入れてください。（検針時に水道メーターが読めるように詰めてください。）



もしも凍結してしまった時は・・・

◎まずはご自身で・・・

部屋を暖めたり、むきだしの管（保温材などは取り外す）や、蛇口などにタオルを巻きつけ、上からぬるま湯をゆっくりかけてください。
（熱湯は使用しないでください。水道管が破裂する場合があります。）

◎それでもだめな場合は・・・

凍結や破損が起きた場合は、指定工事店にご連絡ください。

【遠山地区】

指定工事店	電話番号
(資)丸五商店	34-2050
油屋プロパン店	34-2166
(株)近藤工務店	34-2208
(株)豊本	22-3111
松下設備	22-3789

凍結による修理費はお客様のご負担です

故障修理は、お客様から直接業者にご相談ください。

また、水道メーターが凍結により破損した時は、お客様に費用を負担していただく場合があります。